

飯田市立病院新改革プランの進捗状況の報告及び今年度の経営状況について

市立病院事務局経営企画課

1 飯田市立病院新改革プラン

(1) 進捗状況

策定 平成29年3月2日（令和元年9月2日最終改訂）

計画期間 平成29年度から令和3年度までの5年間

計画の位置付け 飯田市立病院中期計画(R1～R3)の「健全な病院経営」に関する部分

計画目標	R元年度実績	R2年度実績	R3年度目標
経常利益	758万円	5億9576万円	期間中黒字維持
①月平均入院患者数	842人	785人	870人
②一般病棟入院単価(包括分)の増加	36.0千円	37.4千円	36.5千円
③一般病棟入院単価(出来高分)の増加	40.1千円	42.2千円	43.5千円
④地域包括ケア病棟新規入院患者数(月平均)	103人	32人	80人
⑤地域包括ケア病棟平均在院日数の適正化	9.6日	6.9日	15日
⑥医薬材料費の抑制(対医業収益比率)	23.2%	23.7%	23%以内

【その他の主な指標】

指標	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
資金残高	38.91億円	38.81億円	39.76億円	48.84億円
企業債残高	62.79億円	55.05億円	52.19億円	50.22億円

【参考指標】～日本病院会QIプロジェクト令和2年度速報値より

参加病院数352

主なQI指標	当院		参加病院平均値
	R元年度	R2年度	R2年度
外来患者満足度(満足・やや満足計)	93.9%	94.7%	84.9%
入院患者満足度(満足・やや満足計)	97.7%	97.7%	90.7%
褥瘡発生率	0.04%	0.03%	0.11%
入院患者の転倒・転落発生率	2.23%	2.37%	2.82%
紹介率	86.0%	90.5%	63.6%
救急車・ホットライン応需率	99.9%	99.8%	84.1%
糖尿病・慢性腎臓病患者への栄養管理実施率	87.3%	87.0%	84.4%
30日以内の予定外再入院率	3.5%	3.8%	2.2%
職員のインフルエンザワクチン予防接種率	90.4%	91.8%	94.7%

注：日本病院会のQI(Quality Indicator)プロジェクトは厚労省の補助事業として実施された「医療の質の評価・公表等推進事業」が前身となります。QIプロジェクトは「自院の診療の質を知り、経時的に改善する」ことを目的とし、医療の質を測定、評価、公表するための指標の検討と各病院でPDCAサイクルを病院の運営管理の手法に組み込むことを促す役割を担っています。

(2) 次期中期計画・新改革プランについて

市立病院中期計画と新改革プランの計画期間が今年度末をもって終了します。これまでも新改革プランは中期計画の「健全な病院経営」に関する部分に位置付けており、次期中期計画では新改革プランを中期計画に包含する形で策定するよう院内で検討を開始しています。

次期中期計画は院内での検討の後、市の内部検討を経て、令和4年第1回定例会へ報告する予定となっています。

## 2 今年度の経営状況（令和3年4月～9月）

### (1) 患者数

（単位：人）

	R元年度	R2年度	R3年度	R3-元	R3-元 率%
延患者数	168,435	147,854	156,374	△ 12,061	△ 7.2
入院患者数	58,286	49,203	51,643	△ 6,643	△ 11.4
外来患者数	110,149	98,651	104,731	△ 5,418	△ 4.9

### (2) 損益計算書（消費税抜）

（単位：千円）

	R元年度	R2年度	R3年度	R3-元	R3-元 率%
病院事業収益	6,642,723	6,149,453	6,892,198	249,475	3.8
医業収益	6,240,948	5,767,628	6,202,031	△ 38,917	△ 0.6
うち入院収益	4,214,108	3,911,465	4,125,552	△ 88,556	△ 2.1
うち外来収益	1,683,808	1,545,970	1,679,612	△ 4,196	△ 0.2
医業外収益	401,775	381,825	690,167	288,392	71.8
病院事業費用	5,182,816	5,128,039	5,316,710	133,894	2.6
医業費用	5,137,144	5,086,679	5,278,118	140,974	2.7
うち給与費	3,081,571	3,160,552	3,199,304	117,733	3.8
うち材料費	1,417,421	1,351,350	1,499,536	82,115	5.8
うち経費	590,163	548,443	561,994	△ 28,169	△ 4.8
医業外費用	45,672	41,360	38,592	△ 7,080	△ 15.5
損益	1,459,907	1,021,414	1,575,488	115,581	7.9

### (3) 経営状況に関する特記事項（新型コロナウイルス感染症への対応）

#### ア 患者対応

飯田下伊那地域唯一の感染症指定医療機関として、発熱外来等の外来診療にあたりるとともに、入院診療に関しては県から重点医療機関の指定を受け、専用病棟に必要な病床を確保し即応体制を整え対応しています。

#### イ ウイルスの検査体制

当院では一日100件を超える検査（PCR検査、抗原定量検査）の依頼にも対応しており、当地域の迅速な検査体制の構築に寄与しています。当地域においては陽性者へのCTや血液の検査と診察を当院が担い、その情報をもとに飯田保健所が適切な療養場所を決定する体制がとられており、感染拡大期においても医療がひっ迫する状況に至らなかったものと考えています。

#### ウ ワクチン接種

飯田市が設置した集団接種会場の検討の際から当院のサポートチームが助言や支援を行なってきており、集団接種会場の円滑な運営に寄与することができました。また、集団接種開始後は当院から医療従事者を会場へ派遣し、地域の迅速なワクチン接種の進捗に貢献できたものと考えています。

#### エ 院内感染の防止

当院には地域の中核病院として救急やがん治療、分娩などの地域医療を守る役割があり、地域の感染状況に応じて対策会議を適宜開催し、院内感染の防止に職員一丸となって取り組んでいます。正面玄関での検温や手指消毒、入院前検査、面会制限等への患者さんやご家族のご協力、また、当地域の皆様一人ひとりが日頃の感染対策を徹底していただいていること等により、院内感染が発生することなく当院の医療が継続できているものと考えております。